

第43回 病院地域講演会のご報告



余寒の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2月8日(土)に第43回 久留米リハビリテーション病院 地域講演会を、当院の研修室にて開催致しました。

第一部では、柴田院長より「もう後がない地域づくり」と題して講話をして頂きました。人口の減少や自然災害が増えている中で、地域のコミュニティをどのように維持していけばよいのか？住み慣れた地域で自分らしく生活するためにはどうすればよいのか？様々な文献や書籍の内容を、分かりやすく、そして院長先生の考えも交えて説明して頂きました。

第二部では、当院の整形外科医の田中順子先生より「疼痛をあきらめない～膝と腰～」と題して講話をして頂きました。膝や腰のしくみ、痛みの原因、どういった点に気を付けて生活すればよいのかを説明して頂く中で、改めて日頃の生活習慣やちょっとした動作を見直すきっかけになったのではないかと思います。

講話の間には、作業療法士の吉村葵さんより、椅子を使用した上半身の体操を教えて頂き、参加された皆様の体と心をほぐす事ができた様子でした。

寒い中講演会に来ていただき、講演会終了後、アンケートにもご協力を頂きましてありがとうございました。集計結果を裏面に記載しておりますので、こちらも併せてご覧ください。



『もう後がない地域づくり』
久留米リハビリテーション病院
院長 柴田 元



『疼痛をあきらめない～膝と腰～』
久留米リハビリテーション病院 整形外科医
田中 順子

参加者の皆さまの声
(アンケートより)



講話の間に体操
を行いました！

- ・たいへんべんきょうになりました。
- ・いつも笑顔で足を5cm高くして歩くことを気をつけます。

次回の第44回講演会は、令和2年5月に開催予定です。
詳しい内容につきましては、回覧板や病院内の掲示にて
ご案内いたします。
地域の皆さまのご参加を心よりお待ちしております!!



☆アンケート集計結果☆

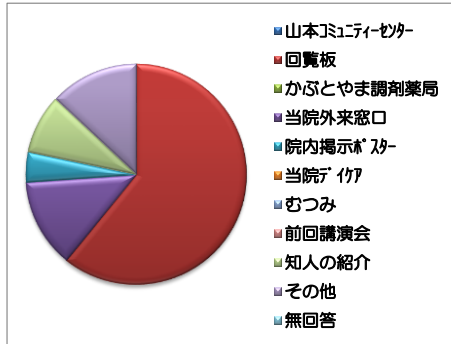
回答数 19名

＜質問項目＞

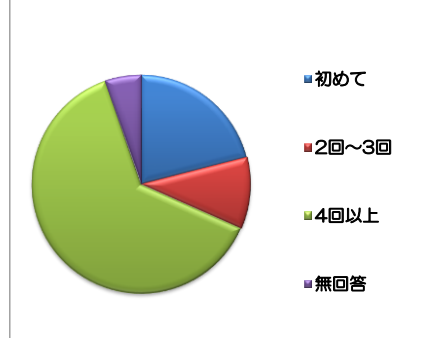
- ①当講演会をどこで知りましたか？
- ②当講演会の参加は何回目ですか？
- ③講演会の長さ(時間)はどうでしたか？
- ④院長講演の内容について
- ⑤「疼痛をあきらめない～膝と腰～」について



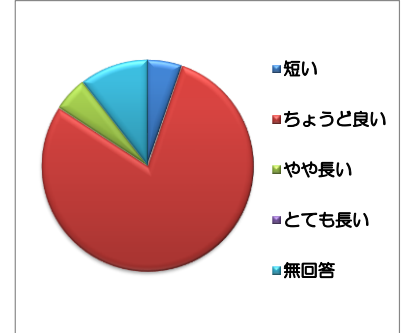
① 講演会をどこで知ったか



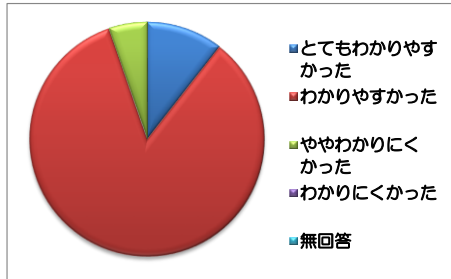
② 当講演会の参加



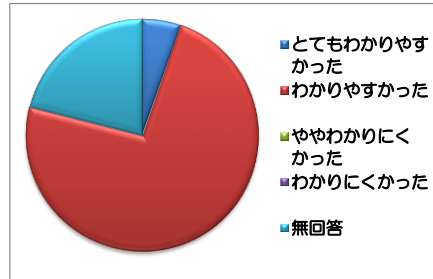
③ 講演会の長さ



④ 院長講演内容について



⑤ 「疼痛をあきらめない～膝と腰～」について



⑥ 講演会の内容は何が良いと思いますか？

(アンケートより抜粋)

- 生活習慣病の予防(食事の面から)
- 食べやすい食事の工夫
- 美味しくご飯を食べるためには
- 認知症の予防について(脳の活性化)
- 認知症の理解と対応
- 生活リハビリテーションについて
- 介護保険の利用の流れ
- 介護保険や医療保険について
- 健康寿命とロコモ(運動器機能低下)について
- 膝や腰の痛みについて
- 脳卒中の予防について
- 日々の生活の中でやっておきたい介護予防体操
- 肺炎の症状と予防法について



ご参加いただきありがとうございました。
また、アンケートのご協力・ご意見ありがとうございました。
今後も地域の皆さま方のお役に立てるような講演会にして参りたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

久留米リハビリテーション病院
地域講演会運営スタッフ一同
令和2年2月吉日

